



ハスカップ標本(部分) 当館蔵→

主催：苫小牧市美術博物館

特別協力：NPO法人苫東環境コモンズ/株式会社 三星/苫小牧郷土文化研究会

協力(敬称略)：北海道大学植物園/北大北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場 星野研究室
北海道大学農学部森林科学科/北海道立図書館/北海道博物館/厚真町/神田正五
近藤俊一/有限会社ハスカップサービス/ハスカップファーム山口農園
峠のふもと紅果園/他、聞き取り・データ提供にご協力くださいました皆様

みどころ

- ・ウトナイ湖ラムサール条約登録から25周年、ハスカップが「市の木の花」に登録されてから30周年をむかえる今年、勇払原野はぐくんだハスカップを、一目で知ることができます。
- ・どのような経過をたどって、ハスカップが北海道の特産栽培果樹になり、どのような商品開発が行われてきたのか、なつかしいパッケージをみながら、振り返ることができます。
- ・たくさんの方々によせてくださった「ハスカップの思い出」と「聞き取り」調査結果の途中経過をご覧くださいいただけます。

第一部 原野のハスカップ

ハスカップの生育地や形態の特徴、一緒に生育している植物、分布域などを、実物大の果実模型、剥製や、苫小牧で初公開となる「植物の樹脂封入」などと合わせて展示します。

※資源保護の観点から、具体的な地点は公開しません。

ヤチヤナギの樹脂封入標本 当館蔵→



第二部 原野と共に歩んで

「原野の植物」として利用されていたハスカップが北海道の特産栽培果樹になり『苫小牧のシンボル』となっていく様子を、農機具、民具、商品ラベルなどとともに公開します。



右から、「よいとまけ」箱(年代不明) 嶺三星蔵、近藤ハスカップ園 ハスカップ最中ラベル(昭和20年代) 近藤俊一氏蔵、金鐘(昭和20年) 当館蔵

第三部 描かれた原野

郷土の作家たちが描いてきた、勇払原野の四季折々の風景や、そこに生きた人々の生活の様子などの絵画を紹介します。

木下知子《湿原・美々川》(平成5年)当館蔵→



第3展示室のご案内

コレクション展「タマサイーつながりの美」

ガラス玉を連ねたアイヌの首飾り「タマサイ」と「シトキ」の当館所蔵コレクションを初めて一堂にご紹介、展示します。

関連行事 記念講演会「苫小牧市内出土のガラス玉とシトキ・タマサイ」

日時：3/5(土) 13:30-15:00

※14:30ーは希望者を対象に展示室内にて解説会を行います。

講師：越田 賢一郎 氏(札幌国際大学 教授)

参加費：無料 ※解説会に参加される高校生以上の方は当日有効の観覧料が必要お申込は電話(0144-35-2550)まで



休館日/毎週月曜日

開館時間/9:30-17:00(入場は16:30まで)

観覧料/一般 300円(240円)、高校・大学生 200円(140円)、小・中学生以下 無料

※()内は10名以上の団体料金です。 ※常設展もあわせてご覧になれます。
※年間観覧券でもご覧になれます。 ※免除規定がありますのでお問合せください。

関連行事

ミュージアムコンサート 2/13(土)13:30-14:15

ハスカップの生まれ故郷、「湿原・原野」をイメージしながら、電子ピアノの音色に耳を傾けてください。

途中で『ゲスト』が遊びに来るかも??

(演奏者：清野直子 氏(ピアノ演奏)、ゲスト：あつまるくん、とまチョップ)

料金：無料 定員：50名(直接、会場へ)

市民講座『よいとまけ』と三星 2/14(日)13:30-15:00 (主催：苫小牧郷土文化研究会)

ハスカップのお菓子「よいとまけ」の開発と、それをめぐるエピソードを、ご講演いただきます。

講師：白石幸男 氏(元・株式会社 三星 社長室長)

料金：無料 定員：50名(申込は2/2(火)～)

ミュージアムラボ「座談会～ハスカップを語ろう～」 2/20(土)10:30-12:00

「調べる」「守る」「育てる(食べる)」の3つの観点から、ハスカップを熱く語っていただきます。

演者：ハスカップファーム山口農園 代表 山口善紀 氏

北海道大学 生物生産研究農場 准教授 星野洋一郎 氏

NPO法人苫東環境コモンズ 事務局長 草苺健 氏

料金：高校生以上の方は要観覧券(年間観覧券も可) 定員：30名 申込順(申込は2/5(金)～)

ミュージアムクッキング「ハスカップジャムをつくろう」 2/27(土)10:30-12:00

ハスカップのジャムを作りながら、ハスカップの利用について考えます。

講師：当館学芸員 対象：小学生～一般

料金：高校生以上の方は要観覧券(年間観覧券も可) 定員：30名(申込は2/5(金)～)

ギャラリートーク 2/13(土)、2/14(日)、2/21(日)、2/27(土)、3/6(日)、3/12(土)

1回目 10:30-11:00、2回目 14:00-14:30(ただし2/13(土)、2/14(日)は1回目のみ、2/27(土)は2回目のみ)

企画展を当館学芸員がご案内します。

料金：高校生以上の方は要観覧券(年間観覧券も可) 定員：30名(直接会場へ)

※行事の申込・詳細は電話(0144-35-2550)まで

アクセス

《車でお越しのお客様》

国道274号線と国道36号線の交差点(「苫小牧信用金庫中野支店」かど)を港方面へ交差点の次の信号を右折。すぐ右手、市民文化公園内駐車場に駐車(無料 80台まで駐車可)

《JR苫小牧駅からお越しのお客様》

駅南口から、

(1) タクシーに乗車 ※乗車時間は約10分

(2) バス乗り場から、いずれかに乗り「文化公園」で下車(下車後、徒歩5分)

のりば①から「24番」「30番(新千歳空港行)」「札幌駅前前行」「郊外線」

のりば②から「21番」/のりば③から「13番」「14番」

※バスの乗車時間は約10分、料金210円

※ご不明の場合は、駅南口ふれんどビル1F「苫小牧駅前乗車券販売所(0144-36-8958)」までお問合せください。

《市内からお越しのお客様》

市内路線バス「2番」「13番」「14番」「21番」「24番」「30番(新千歳空港行)」のいずれかに乗車、「文化公園」で下車(下車後、徒歩5分) ※「札幌駅前前行」「郊外線」も市民文化公園前に停車します



Tomakomai City Museum あみゅー

苫小牧市美術博物館

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9-7

Tel 0144-35-2550 / Fax 0144-34-0408

http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/